

令和4年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立調布大塚小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・発表の場を設けたことで、学習への意欲や一人一人の技能が高まった。 ・音楽を形づくっている要素を手掛かりに、曲の特徴を見つれたり、鑑賞したりする力が身に付いた。 ・ICTの活用やペア・グループ学習をすることで、友達の考えに共感したり参考にしたしたりして、思考を広げることができた。 ・題材や教材の終わりに振り返りをするすることで、次の学習につなげようとする姿がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の制限もあるが、音楽表現をするための技能習得が十分にできていない。 ・歌唱では、曲の特徴や歌詞から、思いや意図をもつことが難しい。 ・主体的に学習に取り組もうとする姿に、個人差がある。

3 授業改善のポイント（観点別）

低学年		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・範唱や範奏を聴いたり、目で見てわかる説明をする。 ・鍵盤ハーモニカは、スモールステップで進められるよう教材を工夫し、技能の向上につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思いや意図をもつために、言語活動を積極的に取り入れ、音楽に関する語彙を増やしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師や友達と交流し、楽しく学びにつながるような活動を取り入れる。 ・低学年でも無理なく振り返りができるような振り返りシートを作成し、実施する。

中学年		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを生かせるよう、教室掲示の工夫をする。 ・個別指導や友達同士で教え合う場面を意図的に作り、個々の技能の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素と曲想との関わりについて理解できるよう、板書でわかりやすく示し、音楽表現につながるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのようなときに困難に当たるかを予想し、対処方法を教えることで、粘り強く学習に取り組めるようにする。

高学年		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・予習復習を取り入れ、今までの学習を生かせる場面を意図的に設定する、 ・常時活動で、計画的に技能の向上を図っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な表現を試して、実感をもたせる活動を取り入れる。 ・児童のもつ思いや意図を教師が価値づけたり、全体で共有したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに認め合い、ペア、グループ、クラス全体など、友達と学びあえる雰囲気をつくれるよう指導する。